

## 平成 29 年度市政懇談会 開催議事録

開催日時：平成 29 年 5 月 24 日（水）午後 7 時～8 時 20 分

場 所：本所 大会議室

出席者：4 名

### 《フリートーク（意見交換）》

- 1 笠間城に関する資料作成について
- 2 通学路の矢印信号機設置について
- 3 国道 50 号の上市原交差点について
- 4 地域交流センターともべ（トモア）の案内表示について
- 5 笠間城の県外へのアピールについて
- 6 防犯灯の向きについて
- 7 市営住宅の今後について
- 8 ドローンの活用状況について
- 9 鷲について
- 10 笠間地区の施設について
- 11 市職員の対応について

### 1 笠間城に関する資料作成について

#### 【意見等】

笠間城が続日本 100 名城に選ばれ、先日商工観光課に笠間城のパンフレットが欲しいと伝えたが、作っていないと言われた。ぜひ笠間市に来る人を引き寄せられるような資料を作って、県外の人に笠間市のお話をしている際にアピールができるようにしてほしい。100 名城スタンプラリーに笠間市が入ることも考えられるのでその時に対応できるように準備をするべきである。

#### 【回答】

続日本 100 名城に選ばれた笠間城をお城ファンが見に来ています。今後、笠間城の歴史を書いた看板を置く予定があり、現在調査を進めています。また、工事中の旧井筒屋に、笠間市の偉人の紹介や笠間城のコーナーを準備中です。お城は文化財のため、商工観光課でなく生涯学習課の担当になります。旧井筒屋では物見櫓や門等の城で残っているものを、パネル等、展示方法は検討中だが歴史的なことを伝えていく考えでいます。スペースの問題もあるので、どこまで取り上げるか等については来年 3 月頃に明確にしていきたいと思いません。

### 2 通学路の矢印信号機設置について

#### 【意見等】

友部小学校や旭町のパチンコ店、そしてモノタロウ付近といった子どもたち

の通学路となっている交差点が渋滞したり、交通量が多かったりする。矢印信号が付いていないので、付けてほしい。

**【回答】**

通学路の安全確保は非常に重要であり、防犯対策のボランティアもお願いしています。友部小学校、旭町のパチンコ店、モノタロウ付近は主要交差点であり、モノタロウ等ができてから交通状況も変化してきているので、それも含め四方の信号（特に右折信号）について警察と相談して設置を検討していきます。

**3 国道 50 号の上市原交差点について**

**【意見等】**

上市原の国道 50 号線に出る丁字路は、信号が青になるのに時間がかかる。道路を拡幅して信号待ちせずに合流できるよう改善してほしい。また、暗いので防犯灯も付けて環境整備をしてほしい。

**【回答】**

国道 50 号は幹線道路であるため、信号待ちが長いのはやむを得ないと思います。信号無しで合流できるようとの事ですが、道路管理者である国の問題であり難しい部分があります。信号機なしに国道 50 号に合流するのは難しいと思います。

**4 地域交流センターともべ（トモア）の案内表示について**

**【意見等】**

先日、友人と友部駅前で待ち合わせをした際に、待ち合わせ場所を地域交流センターともべ（以下トモア）にしたら、どこから車で入るか分からず友人は迷ってしまった。白い看板は夜になると見えないので、駅前にトモアの表示はできないか。ロータリー側の駐車場は有料なら表示をしてほしい。分かりやすい案内標識を設置してほしい。

**【回答】**

確かに駐車場入口が分かりづらいかもしれません。車で来る人も駅から歩いてくる人も分かりやすいよう改善していきます。南口ロータリー側の駐車場は民間のものなので、トモアの駐車場への誘導標識を増やして、初めて訪れる人も分かりやすくなるよう検討します。

**5 笠間城の県外へのアピールについて**

**【意見等】**

笠間城を県民も知らない人が多い。普段知る機会が少ないので、身近なイベント等で笠間の歴史に触れられるものがあると良い。ネットで情報が広まる現代は、ちょっとしたことで多くの人に広まることもあるので検討してほしい。

**【回答】**

一昨年、笠間城をテーマとした講演会を行ったところ、500人も集まり、満席でした。笠間城を5・6年計画で国の文化財にしていきたいと考えています。思っているよりも城に興味のある人は多いので、アピールをしていきます。

**6 防犯灯の向きについて**

**【意見等】**

県道杉崎友部線で、友部小の体育館の並びに防犯灯がある。その中で1箇所、防犯灯が車道の方を向いている。

**【回答】**

現地を確認します。

**7 市営住宅の今後について**

**【意見等】**

旧笠間には市営住宅があり、だいぶ老朽化している。今後どのようにしていくのか。

**【回答】**

市営住宅を整備していく予定はありません。長屋形式の市営住宅には、新たに入居者の募集はしていません。一つの棟に数名が残ったら、市で補助をしても別の市営住宅に移っていただけるように働きかける必要もあると思います。その方が全体的に見ると経費はかからないと思います。

市が所有していますが活用予定がない土地等は積極的に売却しています。しかし、売却額を決めるためには土地の鑑定が必要となります。鑑定結果は想っている以上に高いため、なかなか売却処分できないところもあります。

**8 ドローンの活用状況について**

**【意見等】**

笠間市ではドローンの活用について、何か考えているか。

**【回答】**

ドローンは秘書課で持っています。フェイスブック等、市の広報活動に使用するほか、都市計画課で空き家や開発系の業務に使用しています。

**9 鷺について**

**【意見等】**

昨年問題になった鷺が、スクエア付近に巣くっている。

### 【回答】

状況を確認します。昨年、音で追い払う機械を使った後は静まりました。ただ、保護鳥になっているため、駆除することはできません。遠くに行けばいいですが、別の場所に行くといちごっことなり解決になりません。

## 10 笠間地区の施設について

### 【意見等】

友部地区にはトモアがあり、岩間地区にも地域交流センターいわまができる予定だが、笠間地区にはそういった施設を作らないのか。

### 【回答】

笠間地区に造る考えはありません。平成24年に駅周辺を整備する計画を作りました。友部地区はトモアだけでなく、児童館、特別養護老人施設、病院等を造り、公共施設を駅周辺にコンパクトに集めて行こうといった考え方です。岩間地区は岩間駅東大通り線の整備、現在作っている地域交流センターいわま、駅や踏切の改修といった、駅を中心としたまちづくりの拠点という考え方です。笠間地区の中心は笠間稲荷神社周辺であり、門前通りの石畳、旧井筒屋の再整備、景観の条例を作る等で拠点づくりをしています。笠間地区は公共施設がある程度充実しているので、必要以上のものを造る予定はありません。

## 11 市職員の対応について

### 【意見等】

市役所の中で業務担当者が代わった際に、こちらが聞いたことに対して「分かりません」と言われる。トラブル事例のような業務マニュアルについてはどう考えているのか。

### 【回答】

マニュアルを作ることよりも、分からない時の対応の仕方、言い方に問題があります。分からなければ他の職員に確認をしたり、調べて後ほど回答するといった対応をするべきです。対応能力については職員によってスキルの違いもあるかと思いますが、改善していけるよう職員への教育をしていきます。